

10:00 加藤 幾芳 挨拶

#### 研究室の歴史と伝統について

10:05 庄野 義之 北大の研究室と私  
10:30 阿部 恭久 From Di-Nucleus to Mono-Nucleus  
10:55 田中 一 研究室の伝統  
11:20 Coffee  
11:40 和田 正信 研究室とは何か  
12:05 布施 泉 TBA  
12:30 玉垣 良三 クラスタ研究草創の頃

12:55 Lunch

#### ATMSとその発展

14:30 赤石 義紀 核物理研究における"北大学派"  
14:55 新村 昌治 核子間相互作用からハドロン間相互作用へ  
15:20 栗原 幸男 自分なりのATMSアプローチの応用 ~ 散乱、そして医療情報学へ ~  
15:45 原田 融 TBA  
16:10 Coffee  
  
16:30 議論  
18:00 懇親会

#### クラスタと不安定核

10:00 加藤 幾芳 開放多クラスタ系  
10:25 岡部 成玄 TBA  
10:50 青山 茂義 第一原理核反応計算とクラスタ  
11:15 Coffee  
11:35 伊藤 誠 軽い中性子過剰核の構造と反応の統一研究  
12:00 菊池 右馬 共鳴状態から散乱状態へ ~ 離散集合する原子核の記述に向けて ~

12:25 Lunch

#### 核物質とハドロン物理

14:00 大西 明 高密度物質の状態方程式と相図  
14:25 奈良 寧 非アーベリアンプラズマの性質はどこまでわかったか  
14:50 椿原 康介 TBA  
  
15:15 Coffee

#### 研究室の今後の展望

15:30 木村 真明 より重い系での原子核のクラスタ描像  
15:55 富樫 智章 TBA  
16:20 松宮 浩志 結合チャンネルAMDによるハイパー核の研究  
16:45 Coffee  
17:00 板垣 直之 中性子過剰核におけるクラスタ構造  
17:25 明 孝之 complex scaling methodの発展と不安定核の物理  
17:50 升井 洋志 Cluster-orbital shell modelと不安定核物理  
18:15 木村 真明 挨拶